

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果(公表)

令和3 (2021)年度

公表:令和 4年 1月 24日

事業所名:一般社団法人はるにれ

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	どちらともいえない	未回答
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	22	0				
	2 職員の配置数は適切であるか	22	0				
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	21	0	イラスト入りの注意書きや、車いす用のスロープを用意している。 トイレに手すりをつけている		1	
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	20	0			1	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	19	1			1	1
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	17	2	公式ホームページのTOPで公開している	公開していることを知らない職員がいたので、周知徹底する。	1	2
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	7	12		第三者評価を知らない職員がいたので周知徹底する	2	1
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	21	0	研修・学習会を月1回程度実施している	未回答1名がいたので周知徹底する		1
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	22	0	更新対象者の支援会議を月に数回スタッフで行っている			
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	20	0			1	1
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	21	0	専門の先生と子供の様子を話し合い、その子に合った内容を用意している		1	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	21	0		活動によっては改善向上するように工夫しても良いと思うという意見があった。	1	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	22	0				
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	22	0	個別活動と集団活動の利点を合わせて、個々に合った計画を作成している。			
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	21	0	当日ではなく事前に行っている		1	
16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	21	0			1		

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果(公表)

令和3 (2021)年度

公表:令和 4年 1月 24日

事業所名:一般社団法人はるにれ

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	どちらともいえない	未回答
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	21	0	効率化のためにフォームの見直しを行っている。担当を決めて記録している。		1	
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	22	0				
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	11	1			8	2
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	22	0				
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	16	1	送迎を行わない事業所なので保護者が送迎している。従って、学校とは必要な子の必要な場合に応じて連携している	職員全員同じことを記載していた。	4	1
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	2	受け入れておらず、医療ケア児はいない	-	4	13
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	14	0			2	6
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	2	まだ移行対象児がない	-	4	12
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	11	連携するのではなく、そもそも専門の先生を招聘しているので、常時、助言・研修を受けている。		1	3
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	22	0	音楽、スポーツやワークショップの時は提携サークルの障害のない子との交流活動を行っている	利用者にこの事実が知られていないようなので周知が必要。		
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	10	3		職員間の意識を統一する	4	5
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	22	0	保護者がその場にいるので、状況や悩み、課題について常に話している			
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	22	0	心理士による発達相談会や、通信制学校の勉強会などを開催している			
30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	22	0					
31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	22	0					

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果(公表)

令和3 (2021)年度

公表:令和 4年 1月 24日

事業所名:一般社団法人はるにれ

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	どちらともいえない	未回答
保護者への説明責任等	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	13	2		コロナでもあるので茶話会などが難しいが、イベントやワークショップなどを増やして保護者同士が気楽に話せる機会を作りたい。	4	3
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	21	0	苦情に関する体制を整備し、掲示を行っている。苦情票については回覧し共有している		1	
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	21	0	会報は無し。活動ブログ、インスタグラム、フェイスブックページ、公式ホームページにて発信している		1	
	35 個人情報に十分注意しているか	22	0				
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	21	0				1
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6	9			3	4
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	22	0	作成している	作成し保護者にも配布しているのだが、知らない保護者がいるようなので、周知していく		
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	22	0	訓練(5・11月)を行っている	訓練を行っていることについては、ブログ等で紹介しているが知らない保護者が多いようなので周知していく		
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	22	0	毎年、11月に研修を行っている			
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	20	0	身体拘束マニュアルを作成している	可能性のある子については、随時支援計画に記載し、承認を得る予定	1	1
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	15	0	食べ物を出すことがないが、アレルギーの調査は事前に行っている。イベントで提供するときは確認している。	学生アルバイトは知らない者もいたようなので周知徹底する	3	4
43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	22	0	事業所内で回覧するようにしている				